

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

鉄鋼素材から土木・建築向け加工製品までの一貫体制で高付加価値製品の開発・拡充を指向し、経営基盤の安定・強化を目指す

2 中長期の経営戦略

1. 事業収益力の強化

加工品事業を成長戦略の中核に位置付け。新製品開発、建設現場の省人化、国土強靱化ニーズ対応に注力。ビジネスパートナーとの連携拡大で安定した粗鋼生産と収益性向上を実現

2. 固定費適正化とデジタル化

需要変動に機動的に対応できる柔軟な生産体制を確立。基幹システム更改、製造現場へのIT・デジタル実装、間接業務効率化で競争力あるコスト構造を構築

3. ESG経営の推進

電気炉更新を含む省エネ設備投資、燃料転換でCO₂排出削減。カーボンニュートラル推進。人的資本経営深化、地域貢献活動でサステナブル社会実現と企業価値向上を目指す

3 対処すべき課題

① 市場環境の厳しさ

- ・国内鉄筋棒鋼市場が急速に縮小する中での成長戦略の転換
- ・米国通商政策による世界経済への影響と不確実性への対応

② 2030年長期ビジョン達成

- ・カーボンニュートラルに向けた省エネ・燃料転換の実装
- ・加工品事業強化と電気炉更新を含む投資計画の実現

面接で使えるポイント

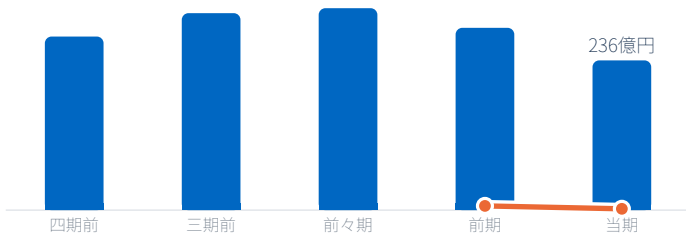
- ・土木・建築向け加工製品の高付加価値化で他社との差別化を実現する事業展開に魅力を感じた
- ・建設現場の省人化や国土強靱化ニーズに応える製品開発という社会貢献性の高さ
- ・電気炉更新を含む2030年カーボンニュートラル達成への積極的な経営判断姿勢

北越メタル株式会社

鉄鋼 | スタンダード（内国株式） | 決算期 3月31日 | 連…

証券コード 5446

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
新潟県長岡市に本社を置く鉄鋼製品の製造加工・販売企業

主力事業・セグメント
・鉄鋼（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）
・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
23.6億円

営業利益率
▲1.3%

財務健康度
43点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 43.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
582万円
鉄鋼内 33位/38社

平均年齢
43.1歳
鉄鋼内 13位/38社

平均勤続
16.2年
鉄鋼内 28位/38社

女性管理職
6.7%
鉄鋼内 5位/32社

男性育休
33.3%
鉄鋼内 27位/32社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考：【決算】北越メタル、鋼材需要低迷で営業赤字転落

北越メタル株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書
将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。
投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

